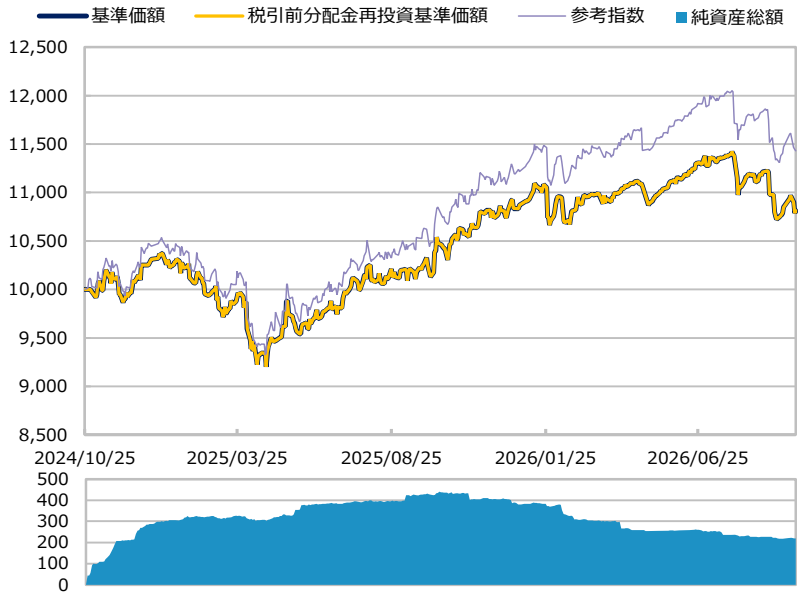
アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

ファンド設定日：2024年10月28日　　日経新聞掲載名：アレGHY1

基準価額・純資産総額の推移（円・百万円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。
- 参考指数は、ICE BofA グローバル・ハイイールド・コンストレインド指数（米ドルヘッジ、円換算ベース）です。ファンド設定日を10,000とした指数を使用しています。
  詳細は後述の「ベンチマークまたは参考指数に関する注意事項」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	10,813	-406
純資産総額（百万円）	219	-8

- 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド	参考指数
1カ月	2026/08/31	-3.6	-3.6
3カ月	2026/06/30	-4.5	-4.3
6カ月	2026/03/31	-0.9	0.6
1年	2025/09/30	5.5	8.2
3年			
設定来	2024/10/28	8.1	14.3

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第1期	2025/10/24	0
設定来累計		0

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
組入投資信託	98.4	+0.0
マネー・ファンド	0.0	+0.0
現金等	1.6	-0.0
合計	100.0	0.0

※ 組入投資信託の正式名称は「SMD-AM アレス ESG エンハンスト・グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド（Fクラス、円建て、年2回分配、ヘッジなし）、（Iクラス、円建て、年2回分配、ヘッジなし）」です。

※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・トラスト・マザーファンド」です。

運用概況

当月末の基準価額は、10,813円（前月比-406円）となりました。

また、税引前分配金を再投資した場合の月間騰落率は、-3.6%となりました。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。

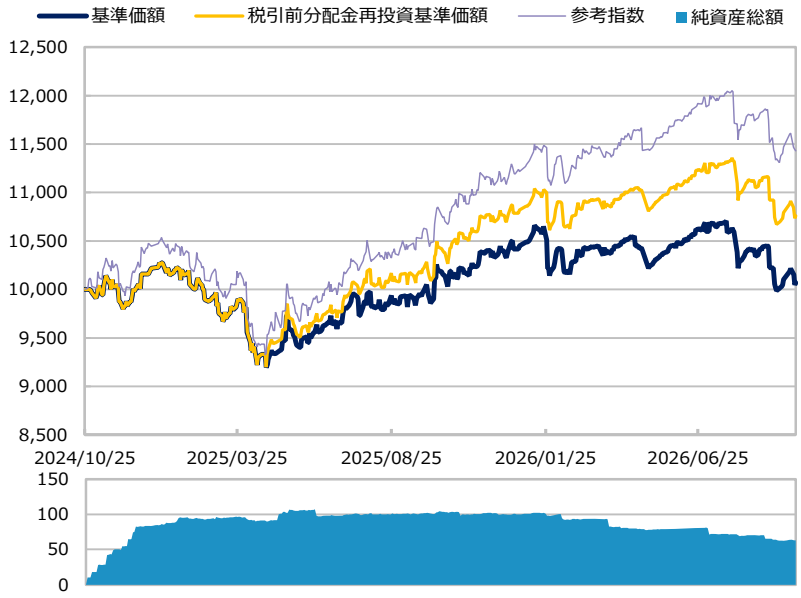
※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

ファンド設定日：2024年10月28日　　日経新聞掲載名：アレGHY4

基準価額・純資産総額の推移（円・百万円）



■ グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
■ 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。
■ 参考指数は、ICE BofA グローバル・ハイイールド・コンストレインド指数（米ドルヘッジ、円換算ベース）です。ファンド設定日を10,000とした指数を使用しています。
詳細は後述の「ベンチマークまたは参考指数に関する注意事項」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	10,071	-376
純資産総額（百万円）	63	-2

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド	参考指数
1カ月	2026/08/31	-3.6	-3.6
3カ月	2026/06/30	-4.3	-4.3
6カ月	2026/03/31	-0.8	0.6
1年	2025/09/30	5.3	8.2
3年			
設定来	2024/10/28	7.6	14.3

■ ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
■ ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
■ 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第3期	2025/07/24	110
第4期	2025/10/24	120
第5期	2026/01/26	110
第6期	2026/04/24	110
第7期	2026/07/24	110
設定来累計		670

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
組入投資信託	97.9	+0.0
マネー・ファンド	0.0	+0.0
現金等	2.1	-0.0
合計	100.0	0.0

※ 組入投資信託の正式名称は「SMD-AM アレス ESG エンハンスト・グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド（Fクラス、円建て、年2回分配、ヘッジなし）、（Iクラス、円建て、年2回分配、ヘッジなし）」です。
※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・トラスト・マザーファンド」です。

運用概況

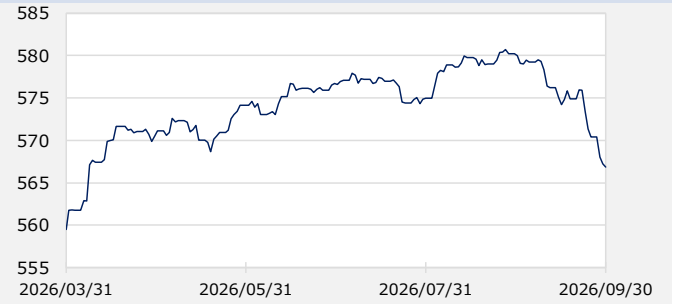
当月末の基準価額は、10,071円（前月比-376円）となりました。
また、税引前分配金を再投資した場合の月間騰落率は、-3.6%となりました。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）/（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

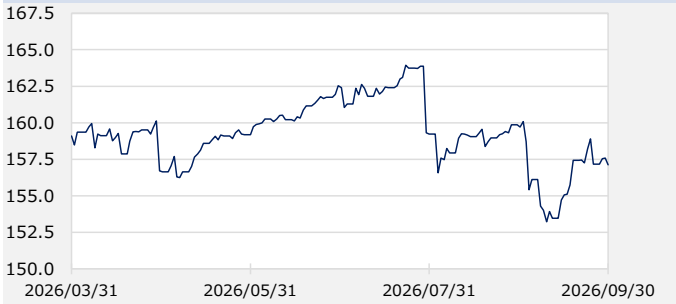
市場動向

グローバル・ハイイールド債券インデックス



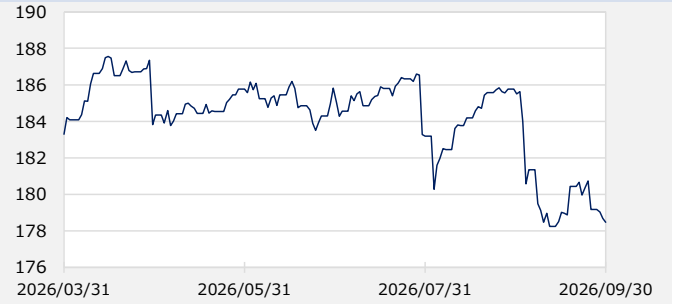
当月末：566.8　前月末：580.0　騰落率：-2.3%

円/アメリカドル（円）



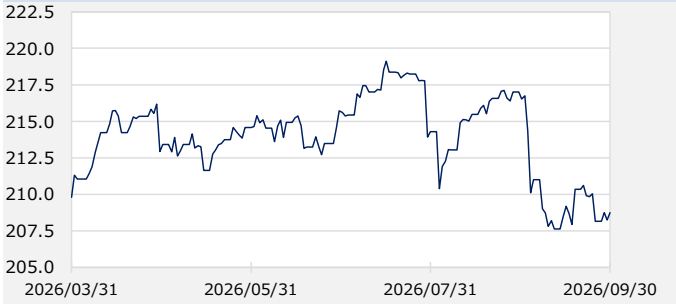
当月末：157.1　前月末：159.7　騰落率：-1.6%

円/ユーロ（円）



当月末：178.5　前月末：185.5　騰落率：-3.8%

円/イギリスポンド（円）



当月末：208.7　前月末：216.5　騰落率：-3.6%

※ Bloomberg等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。
※ グローバル・ハイイールド債券インデックスは、ICE BofA グローバル・ハイイールド・コンストレインド指数（米ドルヘッジベース）です。
※ 為替レートはWMRのスポットレートです。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）/（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

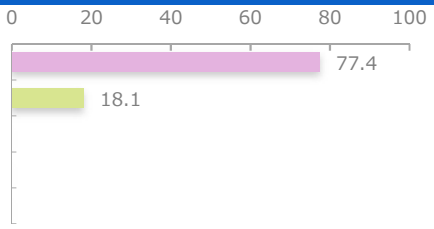
※ このページはアレス・マネジメントから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
債券	95.5	-1.1
その他	0.0	-0.1
現金等	4.5	+1.2
合計	100.0	0.0

組入上位5通貨（%）

		当月末	前月比
1	アメリカドル	77.4	-0.8
2	ユーロ	18.1	-0.4



※ 対アメリカドルの為替取引を行う前の値です。
※ 現金等を除く。

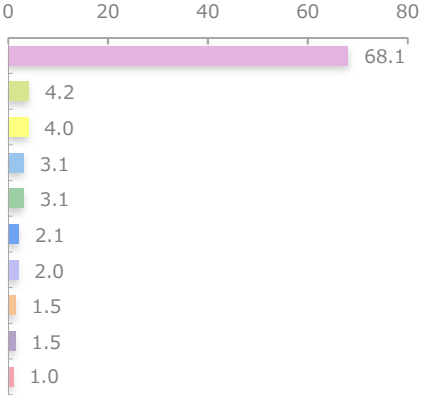
ポートフォリオ特性値

	当月末	前月比
クーポン（%）	5.8	+0.0
残存年数（年）	4.1	-0.0
デュレーション（年）	3.0	+0.2
直接利回り（%）	6.1	+0.0
最終利回り（%）	7.4	+0.9
平均格付け	B+	B+

※ 各組入債券の数値を加重平均した値です。
※ 格付けは投資債券に対する主要格付機関の格付けに基づいており、ファンドにかかる格付けではありません。
※ 上記は将来の運用成果をお約束するものではありません。

組入上位10カ国・地域（%）

		当月末	前月比
1	アメリカ	68.1	-1.5
2	ドイツ	4.2	-0.1
3	フランス	4.0	-0.0
4	イギリス	3.1	-0.1
5	ルクセンブルク	3.1	-0.0
6	カナダ	2.1	+0.0
7	オランダ	2.0	-0.0
8	スペイン	1.5	-0.0
9	イタリア	1.5	-0.0
10	デンマーク	1.0	-0.0



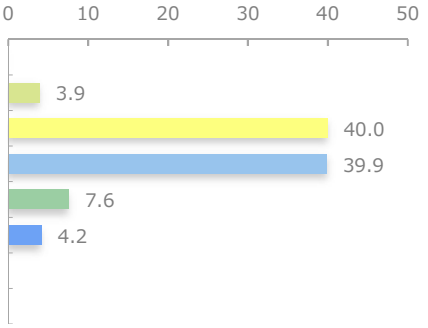
業種構成比率（%）

	当月末	前月比
基礎的産業	12.7	-0.3
ヘルスケア	12.4	+0.2
テクノロジー・電機	9.1	-0.0
レジャー	8.6	-0.6
金融サービス	8.0	+1.3
小売	7.3	-0.1
サービス	6.6	-0.2
資本財	6.6	+0.5
通信サービス	6.5	-0.7
消費財	4.7	-0.1
その他	13.1	-1.3

※ 業種はICEに基づく分類です。

格付構成比率（%）

	当月末	前月比
A以上	0.0	0.0
BBB	3.9	+0.1
BB	40.0	+1.1
B	39.9	-3.3
CCC以下	7.6	-0.1
格付けなし	4.2	+1.0



※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入投資信託の純資産総額を100%として計算した値です。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）/（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

※ このページはアレス・マネジメントから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

組入上位10銘柄　（組入銘柄数　211）

	銘柄 通貨/国/業種	残存年数（年） 償還日	格付け クーポン（%）	比率 （%）	コメント
1	TECHEM VERWALTUNGSGESELL ユーロ / ドイツ テクノロジー・電機	2.8 2029/07/15	B 5.375	1.1	ドイツのエネルギー管理サービス会社。集合住宅・商業不動産向けに、熱量・水道の使用量計測、省エネコンサルティングなどの提供を行う。
2	IRON MOUNTAIN INC アメリカドル / アメリカ 不動産	3.0 2029/09/15	BB- 4.875	1.1	米国の情報保管および管理サービスの世界的プロバイダー。記録管理サービス、データ保護および復旧サービス、情報破棄サービスを提供する。
3	CULLINAN HOLDCO ユーロ / ルクセンブルク 基礎的産業	3.0 2029/10/15	B- 8.500	1.1	再生可能エネルギー事業などを手掛ける「Graanul Invest」の資金調達を目的として設立された持株会社。
4	MIDCAP FINANCIAL ISSR TR アメリカドル / アメリカ 金融サービス	1.6 2028/05/01	BBB 6.500	1.0	企業にデット・ファイナンスを提供する専門金融会社。レバレッジド・ローン、資産担保融資、不動産、フランチャイズ・ファイナンスなど、様々な商品やサービスを提供している。
5	LPL HOLDINGS INC アメリカドル / アメリカ 金融サービス	1.1 2027/11/15	BBB- 4.625	1.0	米国の独立系証券ディーラー。年金、投資信託、株式、債券、保険、アドバイザリープログラム、財務計画サービス、退職プランコンサルティングサービスなどを提供する。
6	SCIENCE APPLICATIONS INT アメリカドル / アメリカ 資本財	1.5 2028/04/01	BB- 4.875	1.0	米国の情報技術サービス会社。主に米国政府にエンジニアリング、システムインテグレーション、情報技術製品を提供する。
7	CLOUD SOFTWARE GRP LLC アメリカドル / アメリカ テクノロジー・電機	2.5 2029/03/31	B+ 6.500	1.0	米国のソフトウェア会社。主に法人向けソフトウエア・ソリューションを手掛け、世界各地で事業を展開する。
8	MOLINA HEALTHCARE INC アメリカドル / アメリカ ヘルスケア	1.7 2028/06/15	BB 4.375	1.0	米国のケア・サービス会社。主に米国内で病院、医療保険、処方薬などの健康保険サービスを提供している。
9	ON SEMICONDUCTOR CORP アメリカドル / アメリカ テクノロジー・電機	1.9 2028/09/01	BB 3.875	1.0	米国の半導体メーカー。主に自動車や産業機器向けに、電力の制御・変換を担うパワー半導体やイメージセンサーなどのセンサー製品を世界各地で提供している。
10	HOWDEN UK REFINANCE / US アメリカドル / イギリス 保険	4.4 2031/02/15	B 7.250	1.0	英国に本社を持つ保険仲介会社。生命保険および損害保険会社向けに、再保険仲介サービスを提供すると共にデータ分析や資本市場の専門知識を活用した戦略的アドバイスを行う。

※ 業種はICEに基づく分類です。
※ 格付けは投資債券に対する主要格付機関の格付けに基づいています。

※ 組入銘柄の紹介を目的としており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、記載内容は作成時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。
※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入投資信託の純資産総額を100%として計算した値です。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）/（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

※ このページはアレス・マネジメントから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

＜市場動向＞

米国の長期金利（10年国債利回り）は上昇しました。上旬は中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇や、米財務省による長期国債買い戻し規模が市場期待を下回ったことなどから金利は上昇しました。中旬は原油価格の上昇が一服するなか、もみ合い推移となりましたが、下旬は堅調な景気指標などを背景に金利は上昇しました。FOMC（米連邦公開市場委員会）では市場予想通り利上げが決定されました。

ユーロ圏の長期金利（ドイツ10年国債利回り）は上昇しました。原油価格の上昇や米長期金利の上昇に加え、景気指標が堅調だったことなどから金利は上昇しました。ECB（欧州中央銀行）理事会では市場予想通り利上げが決定されました。

ハイイールド債券市場では、中東情勢の緊迫化やFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げを背景に国債利回りが上昇したことに加え、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）も拡大し、月間ではマイナスのリターンとなりました。米国では、FRBによるタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な発言を受けて金融政策の先行きの見方が修正されたことなどが重しとなりました。欧州でも、中央銀行による利上げやエネルギー価格上昇への懸念から国債利回りが上昇し、軟調な推移となりました。

（為替）米ドル/円は下落しました。上旬は日銀の利上げペース加速観測などから円高が進みました。その後、FOMCで利上げが決定され、更に年内の追加利上げが示唆されたことなどから米ドル高となりましたが、月末にかけては日米財務相協議を受けた為替介入への警戒から円高となりました。

＜運用状況＞

ハイイールド債券市場が軟調に推移したことから、基準価額は下落しました。

引き続き保有社債の信用力を注視しつつ、主に世界各国・地域の先進国通貨建ての投資適格未満の債券への投資を通じて安定的なリターンを目指しました。

＜見通しと方針＞

米国では、原油価格の高止まりなどを背景とするインフレ懸念から、FRBによる追加利上げが行われる可能性が高いと考えます。このような環境の中で、長期金利は高止まりを予想します。

ユーロ圏では、インフレ懸念からECBの追加利上げが意識されやすい環境にあります。財政赤字の上振れも懸念され、長期金利は緩やかな上昇を予想します。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）/（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

※ このページはアレス・マネジメントから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

ハイイールド市場は、中東情勢の緊迫化が続くなかでのエネルギー価格やインフレ率の上昇圧力、米国の金融・財政政策の動向を受けた金利ボラティリティ（変動性）の高まり、スプレッドが歴史的に低い水準にあることなど、不透明な要因が残っています。

一方で、堅調な労働市場や底堅い個人消費のもとで景気が支えられていることに加え、デフォルトの発生が低水準にとどまるなど企業ファンダメンタルズ（業績、財務内容などの基礎的諸条件）が良好なことや、魅力的な利回り水準などが支えとなり、全体として底堅さを維持しています。

引き続き、徹底したクレジット・リサーチに基づく銘柄選択を中心とした運用を継続する方針です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）/（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

ファンドの特色

※ 各ファンドの略称として、それぞれ以下のようにいうことがあります。
アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）：（年1回決算型）
アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年4回決算型）：（年4回決算型）

1. 主として世界のハイイールド債券に投資します。
●運用にあたっては、個別債券の発行体に対する徹底したクレジット分析を行います。また、クレジット分析に加えて、ESGに着目した発行体分析も活用します。
●投資先企業へのエンゲージメントを通じて、責任ある企業行動を促し、企業のESGリスク管理を強化します。
※投資対象とする外国投資信託は米ドル建てで運用されます。米ドル以外の通貨建ての債券等へ投資する場合には、原則として対米ドルで為替取引を行うことにより米ドルに対する為替変動リスクの低減を目指します。

2. 実質的な運用は、クレジット資産への投資に強みのあるアレス・マネジメントが行います。
●世界のハイイールド債券の実質的な運用は、アレス・キャピタル・マネジメント II エルエルシーが行います。

3. 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
●基準価額は為替変動の影響を受けます。

4. （年1回決算型）と（年4回決算型）の2つのファンドからお選びいただけます。
（年1回決算型）
●原則として、毎年10月24日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配方針に基づき分配金額を決定します。
（年4回決算型）
●原則として、毎年1月、4月、7月、10月の24日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。

※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
●運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
●投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
●当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）/（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

投資リスク

■ 債券市場リスク

【債券の価格の下落は、基準価額の下落要因です】

一般に債券は内外の経済情勢等の影響による金利の変動を受けて価格が変動します。通常、金利が上昇すると債券価格は下落します。また、格付けが引き下げられる場合も債券価格が下落するおそれがあります。債券価格の下落はファンドの基準価額が下落する要因となります。なお、価格の変動幅は、債券の種類、格付け、残存期間、利払いのしくみの違い等により、債券ごとに異なります。

ハイイールド債券は、一般的に高格付けの債券と比べて高い利回りを享受できる一方で、発行体からの元利金支払いの遅延または不履行（デフォルト）となるリスクが高いとされます。

デフォルトあるいはその懸念が生じた場合、ハイイールド債券の価格は大きく下落し、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

■ 信用リスク

【債務不履行の発生等は、基準価額の下落要因です】

ファンドが投資している有価証券や金融商品において債務不履行が発生あるいは懸念される場合、またはその発行体が経営不安や倒産等に陥った場合には、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

■ 為替変動リスク

【円高は基準価額の下落要因です】

外貨建資産への投資は為替変動の影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落する（円高となる）場合、円ベースでの評価額が下落し、基準価額が下落することがあります。

■ カントリーリスク

【投資国の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です】

海外に投資を行う場合には、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化、取引規制や税制の変更等によって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券等の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

■ 流動性リスク

【市場規模の縮小・取引量の低下により、不利な条件での取引を余儀なくされることは、基準価額の下落要因です】

有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等に、十分な数量の売買ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

その他の留意点

〔分配金に関する留意事項〕

○ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

○ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

○ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

● 外国投資信託証券から有価証券に投資する場合、日本の投資信託証券から投資を行う場合に比べて税制が不利になる場合があります。

● ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）/（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

お申込みメモ

購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

信託期間

無期限（2024年10月28日設定）

決算日

（年1回決算型）
毎年10月24日（休業日の場合は翌営業日）
（年4回決算型）
毎年1月、4月、7月、10月の24日（休業日の場合は翌営業日）

収益分配

（年1回決算型）決算日に、分配方針に基づき分配金額を決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
（年4回決算型）決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
（共通）
分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。
分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。
※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

課税関係

●課税上は株式投資信託として取り扱われます。
●公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に限りNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。
●当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
●配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。
●ニューヨークの取引所の休業日
●ロンドンの取引所の休業日
●ルクセンブルグの取引所の休業日
●ニューヨークの銀行の休業日
●ロンドンの銀行の休業日
●ルクセンブルグの銀行の休業日（半休日を含む）

スイッチング

販売会社によっては、（年1回決算型）および（年4回決算型）の間でスイッチングを取り扱う場合があります。
また、販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）/（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

○ 購入時手数料
購入価額に3.30%（税抜き3.00%）を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

○ 信託財産留保額
ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

○ 運用管理費用（信託報酬）
ファンドの純資産総額に年1.133%（税抜き1.03%）の率を乗じた額です。
※投資対象とする投資信託の運用管理費用を含めた場合、年1.633%～年1.833%（税抜き1.53%～1.73%）程度となります。ただし、投資対象とする投資信託の運用管理費用は、料率が把握できる費用の合計であり、上記以外の費用がかかる場合があります。また、年間最低報酬額や取引ごとにかかる費用等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回る場合があります。
ただし、投資対象とする投資信託においては、受益者が負担する運用管理費用の上限が定められており、上限を超える部分については、投資顧問会社または副投資顧問会社が負担します。詳しくは交付目論見書の追加的記載事項をご覧ください。
上記の料率は、2026年5月末現在で知り得る情報に基づくものであり、今後、変更される場合があります。

○ その他の費用・手数料
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
●監査法人等に支払われるファンドの監査費用
●有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
●資産を外国で保管する場合の費用　　等
※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

税金

分配時

所得税及び地方税　配当所得として課税　普通分配金に対して20.315%

換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税　譲渡所得として課税　換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。
※ 少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合
少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」は、少額上場株式等に関する非課税制度であり、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。
ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした公募株式投資信託等を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第399号 加入協会　：　一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ　：　https://www.smd-am.co.jp コールセンター　：　0120－88－2976　［受付時間］午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 株式会社ＳＭＢＣ信託銀行
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

アレス・グローバル・ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし/年1回決算型）/（為替ヘッジなし/年4回決算型）

追加型投信／内外／債券　　作成基準日：2026年09月30日

販売会社

販売会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本STO協会	備考
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第121号	○	○				※1

備考欄について

※1：新規の募集はお取り扱いしておりません。

ベンチマークまたは参考指数に関する注意事項

- ICE BofA グローバル・ハイイールド・コンストレインド指数は、ICE Data Indices, LLC、その関係会社（「ICE Data」）及び/又はその第三者サプライヤーの財産であり、三井住友DSアセットマネジメント株式会社による使用のためにライセンスされています。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に関し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。